

／産学官連携と新製品開発の現場を学びに行こう／

山形大学研究施設 & 米沢市内企業見学会

開催日

令和6年 **11.20** 水

対象者

産学官連携による共同研究や
新製品新技術開発に関心のある企業など

定員

20名 ※応募者多数の場合は抽選とし、
1社1名に調整します

参加費

無料 ※昼食代は参加者負担

申込締切

11月8日(金) まで

申込方法

福島市ホームページの
電子申請フォームより⇒
申してください



訪問先

山形大学有機材料システム 事業創出センター (YBSC)

(山形県米沢市アルカディア1丁目808-46)

地域と連携してイノベーション創出
のための人材育成、ベンチャー企業
創出、および地域企業の事業拡大の
支援を行い、地域社会の活性化、雇
用促進に取り組む。



【山形大学研究施設の見学概要】

- 各センターの概要、主な研究活動や連携事例について
- 施設内見学（インキュベーション室や事業化室等の研究室内、保有装置の一部や成果展示コーナーの紹介）

株式会社ソーア

(山形県米沢市八幡原4丁目3146-7)

前身が東北バイオニア(株)米沢事業所
で、2022年に現会社を設立。
1997年に世界で初めて有機ELディス
プレイの量産化に成功。
有機EL (OLED) 事業・ものづくり
ソリューション事業を展開。



山形大学有機エレクトロニクス イノベーションセンター (INOEL)

(山形県米沢市アルカディア1丁目808-48)

有機エレクトロニクス実用技術の研究開
発を産学連携で推進する施設。
産業化に向けた基盤技術及び革新技術の
開発を行い、ビジネスとリンクした有機
エレクトロニクス等の実用研究で世界を
リードしている。
連携企業の新規事業創出、技術競争力強
化などにも貢献。



AGCディスプレイグラス米沢株式会社

(山形県米沢市八幡原4丁目2837-11)

業界トップクラスの品質・性能を
持ったフラットパネルディスプレイ
(FPD) 用ガラス基板や車載ディス
プレイ用カバーガラスの製造加工・
供給を行う企業。



産学官連携による研究開発を推進し、新製品開発等による
付加価値の高い製品技術を創出する契機を図るため、
企業と大学の連携により研究開発に取り組む
山形大学研究施設 (YBSC・INOEL) と
高いものづくり技術で世界をリードする米沢市内企業2社
の工場を見学します。
ぜひ見学会に参加してみませんか？

スケジュール (※一部調整中)

8:55	十六沼公園駐車場 (びよんぴよんドーム駐車場) 集合
9:05	出発 (貸切中型バスにて移動)
10:00~11:30	山形大学研究施設 (YBSC・INOEL) 見学
11:45~12:45	昼食 (@道の駅 米沢)
13:00~13:40	株式会社ソーア 工場見学
14:00~14:40	AGCディスプレイグラス米沢株式会社 工場見学
15:30	十六沼公園駐車場到着・解散

※集合場所は市ホームページにてご確認ください

【主催／お問い合わせ】

福島市役所 産業雇用政策課

TEL : 024-515-7746

E-mail : sangyou@mail.city.fukushima.fukushima.jp

ふくしま新産業創造推進事業

検索

見学会の詳細はこちらから⇒
(福島市ホームページ)

